

(様式2)

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

愛媛県立大洲高等学校

学校番号 (30)

評 価 実 施 日		令和8年2月18日(水)	
委員	氏 名	所 属 等	備 考
	二宮 務	学校評議員	
	富永浩一郎	学校評議員	
	中野 寛之	学校評議員	
	松本 智子	学校評議員	
	山本かずや	学校評議員	
	林田美智代	P T A 元副会長	
	谷本真奈美	P T A 副会長	
	久保田浩史	大洲南中学校教頭	

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
1 教育目標について 望ましい生徒像に関して、生徒の肯定的な評価が非常に高く、生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出す教育が行われていると言える。その一方で、教育目標やスクールミッションに対する保護者の理解が低い。周知する方法を検討してもらいたい。 2 学習指導について 生徒アンケートでは「授業の進度」、「分かりやすい授業」、「教え方の工夫」において、肯定的な評価が高く、今後も生徒のために研鑽を積んでもらいたい。特に、一人一台端末の活用方法について、各種研修に参加し、研究してもらいたい。 また、「総合的な探究の時間」やS T E A M 教室での授業等で、生徒の主体性や思考力・判断力・表現力の向上に努めてもらいたい。 3 進路指導について 総合型選抜、学校推薦型選抜をはじめ、立派な成果をあげている。大洲から松山の高校へ進学する生徒が増加しているが、この実績をアピールして、大洲高校の魅力発信をしてもらいたい。	・教育目標等について情報発信に努めるとともに、P T A 総会や懇談会の機会に丁寧な説明を通して、相互の信頼関係の醸成に努めたい。 ・各種研修や先進校視察を通してI C T 機器の活用能力の向上を図り、積極的に活用し、さらにS T E A M 教育や学校の魅力化につながる研修の充実にも努めたい。また、普通科は「総合的な探究の時間(良知)」、商業科は「課題研究」を通じて、大洲市や関係団体と連携して地域の課題の解決に向けた取組を行っている。生徒が主体的に考え、学習を進めていく授業に努めたい。 ・総合型選抜、学校推薦型選抜では一定の成果をあげたと考えている。個々の生徒に応じたきめ細かな指導ができるように工夫したい。進路実績については、

また、今後も休日サポート（教室開放）を実施していただきたい。さらに、卒業までに英検2級取得を目標とするなど学校の魅力になると思われるので、検討してもらいたい。

4 生徒指導について

問題行動が発生したことは残念であるが、今後も生徒の様子をしっかり見て、同じことが繰り返されないように日頃からの指導をしてもらいたい。交通安全については、大きな事故はないが、啓発活動を続けてもらいたい。

5 特別活動について

部活動加入率が高く、運動部・文化部ともに四国大会や全国大会に出場しているのは立派である。部活動が教員の負担の増加につながらないように部活動指導員等を活用してもらいたい。

また、学校行事は生徒や保護者アンケートも高評価を得ている。来年度、大洲農業高校との統合により農業祭も加わるが、充実したものにしてほしい。

6 その他

ホームページの更新も大切だが、他校ではSNSも活用して、学校の魅力を発信している。生徒募集について、SNSの利用も考えるべきである。

引き続きスピーディーに発信していきたい。また、休日サポートは継続する。英検については、準2級取得者の増加は一定の成果と考えられる。今後は2級への接続強化と合格者増加につながるように取り組んでいきたい。

- ・ 日々の生徒指導を丁寧に行い、教職員の連携を密にして、問題行動の未然防止に努めたい。また、自転車への交通反則通告制度（青切符）の導入に伴い、今後も交通法規順守の意識を高めていきたい。

- ・ 部活動が生徒の安全かつ健全な活動となるように、教職員で連携を取りながら実施していきたい。また、学校行事について、事後にアンケートを行い、生徒の意見を反映していきたい。

- ・ 来年度、魅力化のチームを編成し、学校説明会やSNSでの発信などを検討している。学校の魅力を発信し、生徒募集につなげていきたい。